

○ 東陽小学校

- ・ 学校評価の集計結果について
- ・ 学校関係者評価について

学校評価の集計結果につきまして

美幌町立東陽小学校
校長 藪下 一己

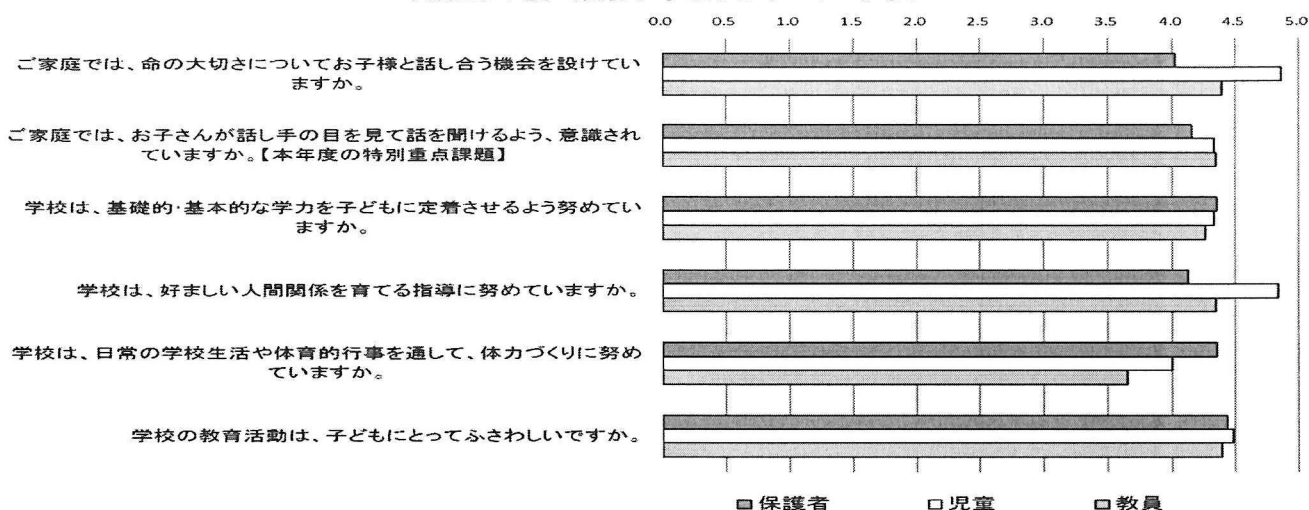
早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、2月に本校の教育について学校評価アンケートをお願いいたしましたところ、多数のご協力をいただきまして誠にありがとうございました。今回、児童のアンケートならびに教職員の反省も合わせて学校としての評価を分析し、その結果と考察をまとめさせていただきました。今後の学校経営に十分に活かしていく所存であります。多くの保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げますとともにご報告させていただきます。

平均点は、A=5点、B=4点、C=2点、D=1点とし、合計点を該当項目の回答人数で割って算出

	評価項目	保護者【分布比率】				児童【分布比率】				職員【分布比率】																																									
		保護者	児童	教員	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D																																			
学校経営	1 ご家庭では、命の大切さについてお子様と話し合う機会を設けていますか。	4.0	4.9	4.4	33%	52%	15%	0%	90%	9%	1%	1%	48%	48%	4%	0%																																			
	○ほとんどの子どもたちが「命の大切さ」を感じる機会があると感じていることは、これからの学校生活、そして人生において素晴らしいことだと思います。学校といたしまして今後も継続して指導を行って参りますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。 ▲ご家庭で「どう声かけをしたらよいか迷った」というご意見をいただきました。学校だより等で問題提起をさせていただきましたが、情報発信が不足していたかもしれません。																																																		
特別課題	2 ご家庭では、お子さんが話し手の目を見て話を聞けるよう、意識されていますか。【本年度の特別重点課題】	4.2	4.3	4.3	42%	45%	12%	1%	47%	47%	6%	0%	43%	52%	4%	0%																																			
	○3者ともほぼ同程度の数値となったことから、意識的な取組みになったかと思えます。当然ながらすぐに身につくものではありませんが、あらゆる場面で取組むことで将来につながる『基本的な人間力』となるよう今後も大切にして参ります。																																																		
教科指導	3 学校は、基礎的・基本的な学力を子どもに定着させるよう努めていますか。	4.4	4.3	4.3	46%	48%	5%	0%	63%	24%	10%	3%	35%	61%	4%	0%																																			
	○子どもたちの意識に比べ保護者の皆様の評価は若干低めとなっておりますものの、概ね学力の定着状況にご理解を得られているものと考えます。 チャレンジテストの経年変化を分析いたしますと、どの学級も概ね全道と同等かそれ以上の点数を取ることができています。 また、本校の校内研修におきましても、子どもたちの力を伸張するため、実態を捉えた分析と手立てをもって具体的な研修を進めているところです。家庭学習の習慣化のため、適宜宿題もお出ししているところです。 今後とも子どもたちの学力定着に向け、私たち自身も力量向上に努め、精一杯取組んで参ります。ぜひご家庭でも子どもたちの学習時間の確保と望ましい生活習慣の確立にご協力ください。																																																		
生徒指導	4 学校は、好ましい人間関係を育てる指導に努めていますか。	4.1	4.8	4.3	37%	52%	11%	0%	87%	12%	1%	0%	35%	65%	0%	0%																																			
	○子どもたちは「友達を大切にしている」と感じてくれています。その気持ちは本物です。しかしながらまだ成長段階の子どもたちですので、様々なトラブルを通し、よりよい人間関係の築き方を学んでいる最中であるにご理解ください。 ▲保護者の皆様には厳しめのご評価をいただいたと認識しております。ご意見の中にも私どもの「指導のあり方」について苦言をいただきました。絶えず子どもたちの成長を願って熱意を持って指導を行っておりますが、行き届かなかつたりご説明が足りずに不信感をお与えしてしまう場面があったかもしれません。謙虚に受け止め努力して参ります。併せて、保護者の皆様におかれましてはお気づきになったことや気になることがあった場合には、ぜひその都度お知らせくださいますようお願い申し上げます。																																																		
健康	5 学校は、日常の学校生活や体育的行事を通して、体力づくりに努めていますか。	4.4	4.0	3.7	46%	49%	5%	0%	53%	24%	16%	7%	13%	65%	17%	4%																																			
	○全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果からも、本校児童の体力が大きく劣っているということはありません。休み時間に元気に外遊びをする姿もよく見られます。児童会活動のハッピータイムなどにも多くの子どもたちが参加しています。 ▲しかしながら、運動をする子とそうでない子の2極化はある程度見られる現状です。休み時間には教室にいたい子や本を読んでいたい子も当然いてよいと思います。大切なのは「体を動かすのが嫌い」な子にしまわれないよう、授業や行事での工夫を行っていくことと考えております。																																																		
教育課程	6 学校の教育活動は、子どもにとってふさわしいですか。	4.4	4.5	4.4	49%	48%	3%	0%	66%	28%	4%	3%	39%	61%	0%	0%																																			
	○子どもたちにとってやりがいがあり、達成感や満足感の得られる教育活動に努めて参りました。概ね成果が上がっていると判断しております。 ▲しかしながら、学校としては現状に満足することなく、更なる工夫改善を図っていかなければならないと感じております。若干職員の評価が厳しめなのはその表れです。																																																		
		平均値		42%				49%				8%				0%				68%				24%				6%				2%				36%				59%				5%				1%			

平成28年度 東陽小学校アンケート グラフ



ご意見・ご要望に関する考察

- ・ たくさんのご意見、ご要望をいただきました。ありがとうございます。
- ・ すべてにお応えできるわけではありませんが、当然のご意見とを感じるものについては検討・改善していく所存です。
- ・ 宿題につきましては前述させて頂いておりますとおり、それぞれの学年に応じ適宜お出しさせて頂いております。その量や回数が多いと感じる方もいれば少ないと感じる方もいらっしゃるかと思います。できるだけ子どもたちの実態に即し適切にお出ししているつもりですが、気になることがあればまず担任にご相談頂ければと思います。併せて、重ね重ねのお願いになりますが、ぜひご家庭でも子どもたちの学習時間の確保と望ましい生活習慣の確立にご協力ください。
- ・ 生徒指導に関しても前述させて頂いておりますが、真摯に、誠実に、熱意を持って子どもたちと向き合うことが求められているのだと思います。ご指摘は期待の表れであると前向きに捉え、ご理解を頂き安心して子どもたちを学校に送り出して頂けるよう、今後とも改善に努めて参りたいと思います。
- ・ スキー授業については毎年ご意見をいただいているようです。実現させていくことは全くの不可能ではありません。しかし地域性からスケートからスキーに乗り換えることは難しいと考えます。そのためスキーとスケートの両方に取組むとなった場合、①授業時数が決められていることからスキー、スケート共に授業時間が少なくなる。②保護者の皆さんが両方の用具を用意しなければならないことから金銭的負担が増える。などの事が予想されます。「お金がかかって、しかも授業回数が少ない」となれば、そのことでのご意見も多くなるように思われます。従いまして学校といたしましても簡単に決断できない状況にありますことをご理解ください。慎重に対応させて頂ければ幸いです。
- ・ 校舎の埃については学校としても気にしているところです。1階廊下と西側階段については朝に職員で清掃を行うようにしています（仕事の都合上必ず行えない場合もあるのですが…）。きれいな校舎であることはとても大切なことであります。また、『使ったら片付ける』ことも身につけるべきことだと考えます。対応と指導の工夫を考えていきたいと思っております。
- ・ 送迎のお車の校舎前乗り入れに関する危険性につきましては、駐車スペースの関係上、最善の方法はないのですが、子どもたちの安全に直接関係することから手立ては検討しなければなりません。どのような形を取るにせよ、保護者の皆様には今以上のご配慮とご不便をおかけすることになるかと思っております（たとえば、『校舎裏の駐車場にお車を止めて頂き、徒歩で玄関先までお迎えに来る』など）。その際には子どもたちのためにご協力をお願いいたします。
- ・ 私たちは、皆さまの大切なお子さんをお預かりさせていただいております。その責任と自覚を持って精一杯取り組んで参ります。子どもたちや皆さまの声にはたくさんの方の改善のためのヒントが含まれております。今後とも、忌憚のないご意見をいただきたく存じます。重ねて、本校の教育活動に今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校評議員による学校評価「講評」

- 評価項目については評議員ではわからない部分もあるが、説明を受け、状況を理解した。
- アンケート用紙の文言を、より意図に沿うものに改善していくと良い。
- スキー、スケートの件は学校の考えを尊重し、慎重に前向きに進めていって欲しい。
- 子どもたちの生活習慣に関わって、夜の電子機器の制限は保護者と共有して進めていくと良い。
- 道を歩いていると挨拶してくれる児童がいる。今後も継続し広げていって欲しい。
- 東陽小学校は落ち着いているという印象を持つ。今後もそうあって欲しい。
- 学校が課題意識を持っている部分について、改善に向けた取組みを行っていくことに期待する。今後も子どもたちのために精一杯がんばってもらいたい。